







# 土木の日シンポジウム2020

持続可能な地域づくりにおける

# 市民普請の可能性

2020年

11月21日(土)

13時45分~16時30分

参加費 無料

お申込みは 土木学会HPから

オンライン開催

YouTube Live

「都市から地方へ」の流れはコロナ禍の状況でさらに加速しようとしています。それに伴って、持続可能な地域づくりを実現する考え方・手法としての「市民普請」への期待も大きくなってきています。土木学会・市民普請グループでは、地方を主に実施されてきた市民主導の持続可能性を有するインフラ管理の仕組みである「市民普請」の展望や課題について様々な角度から議論してきました。その中で、市民普請の実践には「中間支援組織」と「資金調達」が重要なキーであることが分かってきました。本シンポジウムでは、この視点から、国内外の先進的な市民普請の取り組み事例を紹介したいと思います。現場で活躍している方々のご経験やディスカッションを通じ、市民普請の役割や今後の可能性を探ります。



## 土木の日シンポジウム2020 持続可能な地域づくりにおける市民普請の可能性



建設資材支給事業(長野県下條村)

### プログラム

- ·開会挨拶 13:45~13:50 東川 直正(土木学会理事/ 国土交通省大臣官房 技術審議官) ·学会長挨拶 13:50~14:10 家田 仁(土木学会会長/ 政策研究大学院大学 教授)
- ・イントロダクション 14:10~14:15 「市民普請の意義」
- ・市民普請の実践 14:15~15:00 事例1「中山間地域の持続可能な地域づくり における中間支援組織の役割」 事例2「下條村における建設資材支給事業の 可能性」 事例3「タイにおける民間資金を活用した市 民普請による舗装事例」
- ・パネルディスカッション 15:05~16:30 『持続可能な地域づくりにおける市民普請の可 能性について』

テーマ1: 必要な専門家、中間支援組織の役割 テーマ2: 持続可能な地域づくりに向けて ◇コーディネーター:中村圭吾(土木研究所)

◇パネラー:
講演者3名

徳永 達己 氏(拓殖大学) 真田 純子 氏(東京工業大学)



移住者受け入れ促進のための 民家プロジェクト(山梨県早川町)

#### 講演者



上原 佑貴 (NPO法人 日本上流文化圏研究所) 「中山間地域の持続可能 な地域づくりにおける中 間支援組織の役割」



武田 晋一(拓殖大学国際学部准教授) 「タイにおける民間資金を活用した市民普請による舗装事例」



宮島 俊明 (長野県下條村 副村長) 「下條村における建設資 材支給事業の可能性」



中村 圭吾 (土木研究所 / 土木広報センター市民 普請グループ幹事長) 「市民普請の意義」

共催:日本建設業連合会・建設コンサルタンツ協会・セメント協会・電気事業連合会・日本橋梁建設協会・日本鉄道施設協会・日本道路建設業協会・プレストレスト・コンクリート建設業協会・日本埋立浚渫協会・全国上下水道コンサルタント協会・関東地域づくり協会 後援:厚生労働省・国土交通省・総務省